

愛知県公立高等学校PTA連合会

高P連だより

vol.79
2012

◆事務局◆
 名古屋市中区新栄一丁目49番10号
 愛知県教育会館6階
 TEL: <052>261-5886
 FAX: <052>241-7048
 【印刷】
 手島印刷株式会社
 TEL: <052>522-1635



豊かなところを

愛知県公立高等学校PTA連合会

会長 玉腰 崇之

今年度、愛知県公立高等学校PTA連合会会長を務めさせていただいております。一宮興道高校PTAの玉腰です。日頃は、県PTA事業にご協力をいただき、ありがとうございます。

早いもので、私がPTAに関わらしていただき十数年の年月が過ぎました。末の娘が幼稚園に入学と同時に私もPTAに携わり、小学校・中学校、そして高校と長きにわたり、学校を通して子どもたちを見てきました。

今の若者には、『夢がない、やる気が欠けている』とよく聞きますが、果たしてそうでしょうか。この混沌とした世の中において、自分たちのビジョンを持ちながら、明言することを抑止せざるをえないような雰囲気、環境があるのではないかと思います。

学力低下が叫ばれている昨今ですが、学力だけを伸ばせば夢が持てる子どもたちが育つで

しょうか、混沌とした世の中を打破できるでしょうか。今の若者たちに欠けているのは、モラル（道徳心）ではないでしょうか。自国を誇り、家族を愛し、親・師を尊敬し、年配者を敬う心が、必須ではないでしょうか。その心を基盤とした上での、知力・体力が肝要であると思います。

学校教育、家庭教育、そして地域が一体となり、今軽視されつつあるモラルについて考えてみてはどうでしょうか。子どもたちがモラルを身につけるために、モラルを身につけた若者は、自分自身に対する確かな自信を持って、夢・やる気に満ち溢れ、明確なビジョンを明言できると考えます。

私のPTA活動の総決算として、全ての高校生が豊かなところを持てるように、微力ではありますが、一年間、勇往邁進する所存です。会員の皆様よろしくお願いいたします。



若者の将来のために

愛知県公立高等学校長会

会長 高須 勝行

東日本大震災後一年余を経て、被災地の災害廃棄物（がれき）の最終処分は5%ほどしか進まず、復興の大きな障害になっていきます。「東北ガンバレ」のかけ声や「絆」の大切さを訴える声は私たちの意識に鮮明に刻まれているときを逃さず、信頼できる放射線物質の処理基準などが明確に示され、一日も早く各地でがれき処分が進むよう願ってやみません。

さて、最近の高校生に関して、学習時間が非常に少ないことが懸念されています。平成2年には「2時間」以上学習する割合が43%以上ありましたが、平成18年には28%まで減少しました。逆に「ほとんどしない」割合は16%から24%にまで増加しています。

大学全入時代を迎えて以降、進学を目指して勉学に励む姿勢が弱くなったと言われますが、本来の教育の目的は教養を備えた心身ともに健全な社会人を育成することにあります。その認識に立つて目指すべき生徒像を提示し、学力や技能・生活態度等の到達目標を掲げて、たくましく生きる力を備えた若者を育ててまいります。

また、東京経営者協会の調査によれば、「高卒就職者の離職理由」の第一位が「仕事に向いていない(71%)」で、次が「職場の人間関係(21%)」でした。高校卒業者が、現実の職場や仕事内容を十分理解できていないこと、高校時代とは異なる人間関係に戸惑うことはあるでしょう。しかし、就職して短期間のうちに仕事に向いていないと結論づけることは、いささか忍耐不足と思われる。就職するということは、何よりもその職に打ち込むことを通じて自分の新たな適性を見つけ、能力を開発する活動だと考えるからです。

有為の若者が困難な課題を乗り越え、自分の能力への自信をもって国家・社会に貢献できるよう、ご家庭と連携して若者の健全育成に取り組んでまいります。



PTAの皆さまへ

愛知県教育委員会

教育長 野村道朗

愛知県公立高等学校PTA連合会の皆さまには、日ごろ、本県の教育活動の推進にご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

特に、青少年の健全育成に対し、家庭や地域社会と学校との連携の要として、格別のお力添えをいただいております。ことに、心より感謝いたします。

愛知県教育委員会では、愛知の教育を推進していくため、昨年六月に「あいちの教育に関するアクションプランII」を策定し、様々な施策に取り組んでいます。

高等学校に関する施策では、生徒の学力を向上させるための授業改善、スポーツなどを通して健全な心身を育てるための取組、伝統文化や芸術教育を重視する活動、地域に根ざした独創的な教育活動など、各学校の意欲的な教育活動を支援し、県立学校の活性化を目指す「県立学校アクティブチャレンジ事業」を始めました。魅力ある授業づくり部門、スポーツ・文化芸術部門、地域貢献部門の三部門で合計二十一校が様々な活動に取り組み、成果を挙げています。



「アクティブチャレンジ事業」岡崎北高等学校の取組の様子

また、県内すべての大学と小中学校・高校生のためのマッチングサイト「あいちの学校連携ネット」を開設し、大学が行う高校生向けの公開講座や出張講座などの情報を掲載するなど、大学と連携した事業を進めています。

今後も、これらの取組を推進し、魅力ある学校づくりに努めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

最後になりますが、貴連合会のみならずのご発展を祈念いたしますとともに、保護者の皆さまにおかれましては、子どもたちの健やかな成長と教育環境の向上のため、今後も一層活発なPTA活動を推進されますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



夢への道

■ 知多地区 ■



愛知県立武豊高等学校 PTA会長 矢野勝博

5月21日、932年ぶりに輝くリング金環日食が観測されました。我が地域では残念ながら観測することはできませんでしたが、記憶に残る出来事になりました。翌日の中日新聞に素晴らしい映像が載っていました。一宮高校地学部が月面の凹凸により、輝くリングの縁がビーズの連なりのように見える「ペイリービーズ」の映像です。撮影を担当した惑星科学者を目指す高校2年生松岡さんの、中学3年生の頃に理科の資料集にあった色彩豊かな太陽系に魅せられ「太陽好き、何でも知りたい、誰も知らない事を発見したい」その思いが通じた素晴らしい映像に感動するとともに科学者への夢の思いにも感動しました。

子どもたちは高校入学と同時に自分の進む道を選択しなければなりません。大いなる可能性を秘めた子どもたちが高校生活で学び得たものは、将来の「夢への道」の第一歩となります。飛翔していく子どもたちを私たちは全力で応援していきたいと思ひます。

大切な三年間

■ 西三地区 ■



愛知県立碧南高等学校 PTA会長 角谷清志

東日本大震災発生から二年二ヶ月余りが過ぎ、新聞誌上では今でも亡くなられた方々の身元が判明し、お名前が掲載されております。改めまして謹んでお悔やみ申し上げます。

さて、地球が約四六億年前に誕生し過酷な変化を繰り返しながら今日に至るまでの歴史に比すれば、人間の一生などほんの一瞬です。しかし、その瞬間の中で多くの体験をし、感性を豊かに輝かせるのが高校生活の三年間だと思います。夢と現実が交錯していく中で、進学や就職など、子どもたちは否が応にも様々な選択を迫られます。

我々が生まれ育った昭和三〇年代には、東京タワーが完成し新幹線も開通しました。この間の成長を日進月歩とするならば、五四年後、東京スカイツリーが完成した今は正に秒進分歩の時代と言えるのではないのでしょうか。

目まぐるしく変化する環境の中で子どもを健やかに成長させるには、私たち親が、子どもたちと正面から向き合い、しっかりと支えてゆかねばなりません。学校と相談しつつということが改めて大切になってきたと思います。

■ 自 転 車 通 学



愛知県立豊橋西高等学校
PTA会長
山本 茂

5月11日に東三河連合会の総会が行われ、懇親会での事です。他校のPTA会長さんより、「自転車通学での事故が目に見えないので、自転車道の整備を何とかしませんか。」と話を持ち掛けられました。早速、数日後に豊橋西高校にお呼びし、校長先生も交え話をさせていただきました。その後、個人的にお会いしたところ、その方は本当に心から子供の事を思い、長いスパンで物事を考えてみえる事を実感しました。共感した私は、この場をお借りし、且つ身近な人から話を進め、一日でも早く、確実に実現できる方法を模索していこうと強く思いました。

昨今では、自転車通学だけではなく、携帯電話等、考えさせられる問題が山積みではありますが、事故は生命に関わり

ます。早急に何らかのアクションを起こしていくには、一人でも多くの方々のご理解とお力が必要です。他にも家庭と学校の課題は多種にわたり、その一つ一つが重く、深刻な気がしてなりません。出来る事、出来る事と一つずつ向き合っていきませんか？

■ 「親」という字



愛知県立愛知工業高等学校
PTA会長
上田 ふさ江

この度、縁あって本校PTA会長ならびに、愛知県公立高等学校PTA連合理事を務めさせていただくことになりました。

昨年、長男が県外へ就職が決まりました。常々息子には、「一度は他県へ行くべきだ。」と話しておりましたが、いざ他県への就職が決まると不安になるもので、「県内の会社にしたらどうか。」と矛盾するようなアドバイスもしてしまいました。しかし、息子は県外へと離れていき、見ていることしかできない自分に無力感を感じました。その時、ふと「親」という字が頭に浮かびました。「親」には、「口」という字が含まれていません。そのことが親のあるべき姿を示している

と思います。

先日参加させていただいたキャリア教育会議でも、「親は時として、子どもが主体的に考え、成長する時間を奪っているのではないか。」という話題ができました。「親」という字と、キャリア教育会議。この二つから学んだことは、私の今までの子育てに対する一つの警鐘であると真摯に受け止め、これからの活動に励んでいきたいと考えております。

■ 「想い」を見つけよう



愛知県立小牧工業高等学校
PTA会長
雛 成 巧 英

PTAの目的は、家庭と学校が担っているそれぞれの役割を、きちんと責任を持って果たすとともに、たえず緊密に連携を取りあって、子供たちを健全に育成することにあると思います。

先生方及び親も個人の能力には限りがあります。個人が個人を教育するのではなく、集団が集団を育成するそんなPTA活動が私の理想像です。

『三人寄れば文殊の知恵』の言葉とおり、意見を出し合い、方向性を見出し、連携を取り合いながら、活動する事が大切だと思います。PTA活動をより一層

充実できるように、微力ながらも全力を尽くす所存です。会員の皆様のご理解とご協力をよろしく願います。

さて、これからの若者にはより一層の夢や目標を求められる時代ですが、個性を發揮させることが大変難しいように思います。『十人十色』のように人生もいろいろであると思います。変化の速い社会環境の中でも、『想い』を持ち続けて人生を送ることが大切であり、その想いを持ち続ければ必ず願いは叶うと私は信じています。

三年間の高校生活が、『自分なりの想い』を見つけ出すよい機会となることを願っています。

ホームページをご覧ください

愛知県立高等学校 PTA 連合会

子どもたちの未来のために、
家庭と学校と地域をつなぐ

http://www.aichikoupren.org

愛知県高P連 | 検索

平成24年度 アートフェスタ

—愛知県高等学校総合文化祭—

愛知県内の高校生が日頃の成果を
心を込めて披露します！

■ 舞台部門

○8月16日(木) 13:00~15:30

愛知県芸術劇場大ホール

開会式、マーチングバンド、バトントワーリング、
吟詠、郷土芸能、ファッションショー

○8月17日(金) 13:30~15:40 同コンサートホール

吹奏楽、合唱、器楽・管弦楽、日本音楽、
ハンドベル、フィナーレ



愛知県立瀬戸西高等学校 (平成23年度アートフェスタ)

○8月17日(金) 10:00~15:40

同小ホール

演劇、自然科学発表、放送

■ 文芸部門

○8月17日(金) 10:00~15:30

愛知芸術文化センターアートスペースA・D・E・F室
講演会、交流会

■ 展示部門

○8月14日(火)~19日(日) 10:00~18:00

[17日(金)のみ20:00まで]

愛知県美術館ギャラリー八階J室

美術・工芸、書道、写真

「入場無料」

問合せ

愛知県教育委員会生涯学習課
(052) 954-6781 (ダイヤルイン)

公益財団法人愛知県教育・スポーツ 振興財団からのお知らせ

発達障害理解講座(基礎講座)

発達障害に関する基礎的な知識と子どもへの
対応の方法を学びます。

月 日：9月13日(木)

会 場：岡崎市図書館交流プラザ Libra

講 師：蒲郡市民病院 院長

医師 河辺 義和

募集期間：7月26日(木)~8月23日(木)

発達障害セミナー(応用講座)

分野の異なる専門家の発達障害に関する講義
や参加者相互の情報交換を通して、子どもへの
対応の方法を学びます。

月 日：10月2日(火)・17日(水) } 4日間
11月1日(木)・22日(木) }

会 場：愛知県教育会館

講 師：名古屋市立大学病院

講師 医師 山田 敦朗 始め三名

募集期間：8月14日(火)~9月11日(火)

〈講座・セミナーの共通事項〉

開催時間：午前10時~正午

定 員：30名 (多数の場合抽選)

参 加 料：無料

申込方法：所定の申込書 (ダウンロード可) を郵送

申込及び問合せ：愛知県教育・スポーツ振興財団
教育振興課 【電話】052-242-1588

あいち教育スポーツ |

検索

<http://aichi-kyo-spo.com/>

事務局 だより

定期総会 (総参加者629名)

5月18日(金) ウィンクあいち

○24年度四役

会 長 玉腰 崇之 (一宮興道)

副 会 長 土師 康邦 (横須賀)

監 事 井川 和英 (豊橋南)

高橋 康三 (東郷)

山川 雛成 巧英 (小牧工業)

博紀 (岡崎東)

○指導者研修会 (愛知県教育委員会と共催)

—定期総会終了後に開催

講演『子どもの夢と進路』

—親の役割と子どもへのかかわり方

愛知教育大学教授

坂柳 恒夫氏

○PTA功労者表彰 (4月下旬に送付)

榎本実 (前蒲郡高等学校P長) 様

はじめ137名

東海地区高等学校PTA連合会

三重大会 (愛知県参加者629名)

6月15日(金)

三重県総合文化センター

講演「生徒とともに歩む料理道」

相可高校教諭 村林 新吾氏

研究協議

三重県水産高等学校PTA

愛知県立一宮南高等学校PTA

第62回全国高等学校PTA連合会大会
和歌山大会

8月23日・24日に和歌山市等で開催

大会テーマ

「和をもって響き合え!」

基調講演：川口 淳一郎氏

事務局職員

小田 博一 (事務局長)

鶴東 光二 (事務局職員)

加藤 恵子 (事務局職員)

よろしくお願ひします。